

7月 園ぱり

令和8年度

認定こども園 洛北幼稚園

TEL: 075-491-0457

FAX: 075-491-0480

一時保育: 075-491-0470

7月に「ぱり、いよいよ夏本番を迎えよう」として、各クラスからは「笹の葉さらさら〜ゆ」と子どもたちの元気な声が聞こえてきます。色々なクラスを覗いてみると七夕飾りからもクラスのカラースタイルを活かして工夫が見られ、つい見入ってしまいます。今年も洛北幼稚園の玄関に大きな笹を飾る予定をしています。子どもたちの願いが叶うよう、保育者皆で願っています！

7月の行事予定

3日(金) 笹作り帰り	15日(水)	にこにこカーテン
7日(火) セ七夕	22日(水)	
8日(水) フォール始め		

保育目標

ひまわり: フォール活動や室内での遊びを通して、ルールや時間を守って(5歳児) 楽しく過ごす

たんぽぽ: 夏の遊びを友達と一緒に楽しむ(4歳児) 汚れ、汗に気が付き、自ら着替える

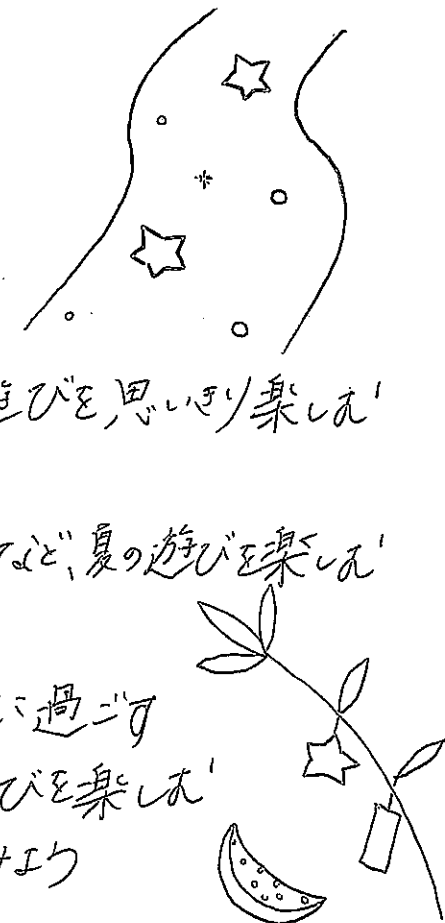
ちゅうりんぶ: 夏休みの遊びを思い存分楽しむ(3歳児)

うさぎ: 保育者や友達と一緒に水遊びや泥遊びを思いきり楽しむ(2歳児)

りす: 保育者と一緒に、水遊びや感触遊びなど、夏の遊びを楽しむ(1歳児)

こりす: 十分な休息や水分補給を行い、健康に過ごす(0歳児) 保育者と一緒に水遊びや感触遊びを楽しむ

給食室: 食材の色や形にたくさん触れてみよう



子どもの学びは遊びから!!!

先日、4.5歳児クラスに入園の際、園庭で泥団子を作っている姿を見かけました。一日ではきれいな団子ができず、白をまいて丁寧で作る姿がありました。習日、「きれいな団子作れた?」と聞くと、「壊れちゃったからもう一回作る」という答えが返ってきました。充実した遊びが行っているのだと嬉しく思いました。

子どもにとって「遊び」は成長の場であり、心身ともに発達していくと言われています。十分に遊び込めることでよい満足感や達成感を味わえます。特に継続性のある遊びは「やり抜く力」につながります。上手いか「よいこと」があったら、そこから考え、工夫し、もう一度挑戦することで遊びはどんどん深まっています。

こうした深い遊びこそ、非認知能力(意欲や忍耐、対心力、セルフコントロールなど、数字や点数では表すことができない力)を自然と伸ばすことにつながります。子どもたちの「もっといい」「続きがほしい」という思いを「成長したい」に置き換え、日々環境を整えていきたいと思っています。

洛北幼稚園の

遊びを継続させる工夫:

子どもたちの「壊れにくい」「とっておきたい」という思いを尊重できるように、ロッカーの上やウォールホケット、牛乳パックで作った箱などを「作品置き場」としています。カプラーでの大きな作品は、活動を調整してから十分な時間を確保できるようにしています。また、戸外での泥団子や石で作った作品は玩具棚の上に乗せ、他児のキバ屋がないようにして保管しています。

一生懸命作った物は友達や保護者に見てもらいたい!

やはり一生懸命作ったからには見てもらいたい! どうやって作ったのか聞いてほしい! 子どもたちの思いを愛おしめ、丁寧に返していくことで、子ども自身の自己肯定感が高まります。頑張った過程にも目を向け、会話を広げていってもらえれば、子どもたちはもっと嬉しいはずです。